

平成29年度下半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内 容
協創推進体制の構築	◆協創プラットフォーム運營業務委託事業者と協議を重ね、平成30年度に向け、「子ども」「健康」「空き家」の3テーマを協創のモデル事業としてプラットフォーム構築に着手しました。 ◆平成30年3月20日に「足立区・足立成和信用金庫『協働・協創』推進のための包括連携協定」を締結し、30事業に及ぶ具体的な策の検討を開始しました。
大学連携コーディネート事業	区内五大学(放送大学、東京藝術大学、東京未来大学、帝京科学大学、東京電機大学)および文教大学(2021年に花畑五丁目に開設予定)と連携事業を実施しました。計106事業において、延べ38,699人が参加しました。
接客力の向上	区民に安心・信頼いただける接客を目指して、平成29年度に実施した「来庁者アンケート」と「区民の声」として寄せられた区民の方々のご意見をもとに「足立区職員としての身だしなみBOOK」を作成し、職員全員に配付しました。
情報発信強化事業 【各種広報媒体の充実・情報発信力の向上等】	◆区公式ホームページにおいて、目的とする情報がより探しやすくなるよう、サイト内検索機能を強化しました。 ◆「あだち安心電話」の登録者を増やすため、避難行動要支援者に向け登録のご案内兼申込書を発送しました。その結果約8,000件の新規登録がありました。 ◆足立区公式アプリ「アダチさん」で「光の祭典」において初めてデジタルスタンプラリーを実施し、約300人が参加しました。 ◆区内民間企業等と連携し、あだち広報との連動イベントを実施しました。 ①足立区のものづくりを盛り上げるため、区内の印刷会社と連携し、「あだち工場男子」パネル展とワークショップを開催しました。 ②足立区の魅力のひとつである銭湯をPRするため、区内の銭湯組合と連携し、「あだち銭湯展」を開催しました。
区民意識調査事業 【世論調査・区政モニター制度等】	公募した約200人の区政モニターのみなさまに対して「無料Wi-Fiサービス」「緑の実態調査」「がん検診に対する意識調査」のアンケートを実施しました。報告書は順次ホームページで公開します。

シティプロモーション事業	◆広報物のレベルアップに向けたワークショップを区職員等を対象に4回開催し、計67人が受講しました。 ◆区が制作する広報物約200件に対しアドバイスをを行いました。 ◆千住で開催する「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」では、10イベントを開催し、計約4,400人が参加しました。 ・ティーンズ楽団ワークショップ 10月7日、11月4日、11日 28人 ・衣装づくりワークショップ 10月7日、8日 160人 ・Memorial Rebirth 千住 in 紙モノフェス 11月4日 450人 ・Memorial Rebirth 千住 2017 関屋 11月26日 3,211人 ・イミグレーション・ミュージアム連続勉強会 12月8日、15日、1月14日 53人 ・聴きめぐり千住！ 1月21日 106人 ・茶MUSICA 1月28日、2月10日、11日、17日 134人 ・第2回 定期演奏会「かげきな影絵オペラ」 2月4日 179人 ・表現(Hyogen) × 松本一哉 ライブ 2月14日 34人 ・友政麻理子 報告会 2月24日 16人
エリアデザインの推進	◆綾瀬・北綾瀬エリア 平成30年1月に北綾瀬ゾーンのエリアデザイン計画策定に着手しました。 ◆江北エリア 平成30年1月に江北エリアデザイン計画策定に着手しました。 平成30年3月東京女子医科大学病院東医療センター移転候補地について、東京都と土地売買仮契約を取り交わしました。
人材育成事務 【職員研修事業、職員の能力を活かす人事】	◆「協創」を実践できる職員を育成するために、主任主事級職員に事業改善提言研修を実施しました。 ◆専門性の高い職員を育成するための複線型人事制度については、キャリアデザイン研修等において、制度説明を実施しました。
国民健康保険料徴収事務	28年度に策定した足立区滞納対策アクションプランに基づき、29年度より国税局OBを滞納整理専門非常勤として6人増員しました。滞納金額が100万円以上の高額事案について集中的に取り組み、収納率の向上と根雪化した滞納繰越分の解消を図ることとで、滞納整理を強化しました。 ◆差押件数99件(28年度下半期159件) ◆差押金額34,593千円(28年度下半期131,653千円)
納税事務 【納付案内センター業務委託】	税や保険料など8債権について、民間委託による電話または訪問による納付案内を実施しました。 29年度下半期は電話と訪問による納付案内で、合わせて43,759件の実績となりました。(29年度合計89,135件)

納税事務 【財産調査業務の強化】	効果の高い差押えの強化のために、個人情報保護条例上の罰則を含む守秘義務の適用を受ける臨時職員を雇用し、財産調査の強化を図っています。 下半期は財産調査を41,212件実施し、効果の高い債権の差押えを957件実施しました。(29年度合計調査63,227件差押え1,316件)
納税事務 【遠隔地税滞納者調査業務委託】	区外転出者の滞納者の訪問による状況調査業務を年間100件、民間委託しました。 29年度下半期は50件の訪問調査を行い、年度末現在1,900,900円の納付がありました。(29年度合計100件:4,077,620円)
町会・自治会の活性化支援	町会・自治会の自主防災倉庫設置、掲示板設置、地域活性化事業に対して助成を行ったほか、区町会・自治会連合会等への運営助成を行いました。 また、加入促進のため、東日本大震災発生時の地域の団結力を謳ったチラシ・パネル及び加入啓発に向けたのぼり等を作成しました。 ◆法定手続費用助成(1件) 117千円 ◆自主防災倉庫設置費の助成(3件) 962千円 ◆掲示板の設置費の助成(17件) 2,048千円 ◆コミュニティ助成事業(1件) 1,200千円 ◆地域活性化事業助成(5件) 1,864千円 ◆町会・自治会運営助成(2件) 241千円 ◆チラシ・パネル・のぼりの作成(4件) 788千円
ビューティフル・ウィンドウズ運動 【美化推進事業】	「花のあるまちかど事業」では、協力団体の商店街、住区センターが、多くの方の目に触れる場所でチューリップの育成を行いました。また、事業に協力いただいている花店舗では、引き続きビュー坊のガーデンピックの配付キャンペーンを実施しました。 ◆協力団体数 53団体 ◆協力花店舗 84店舗 10月、11月に町会・自治会、事業所、保育園、学校等の団体が清掃活動を行う「秋のごみゼロ地域清掃活動」を実施しました。 ◆参加者数 41,800人 ◆参加団体数 647団体 主要6駅周辺の禁煙特定区域で「禁煙パトロール」を、それ以外の駅周辺で「迷惑喫煙防止マナーアップパトロール」を実施しました。 ◆禁煙パトロール実施回数 925回 ◆迷惑喫煙防止マナーアップパトロール実施回数 542回
孤立ゼロプロジェクト推進事業	地域における見守り活動を促進し、区民が社会的孤立状態になることを防止するため、3,260世帯で高齢者実態調査を実施しました。また、11の町会・自治会が自主的な見守り活動(わがまちの孤立ゼロプロジェクト)を始めました。 ◆累計 調査世帯数42,648世帯(うち支援につながった世帯数3,636世帯) (平成30年3月末現在)
地域活動人材養成事業 【あだち皆援隊】	地域活動に関心のある方を対象に「あだち皆援隊講座」を実施しました。 区内外の団体の活動事例の紹介や、活動を体験する講座を18回実施しました。 ◆下期講座参加者 延べ470人 - 活動体験者 延べ116人